

堺市民芸術文化ホール舞台管理運営業務仕様書 別紙3（運営計画）

【参考：令和3年度運営計画（※1）】

開館見込日数		335日（新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言の発出等に伴う臨時休館日も開館見込日数に含む）
主催（共催）公演※2	鑑賞事業	年間実施回数 ・大ホール 24回 ・小ホール 10回
	創造・発表事業	年間実施回数 大ホール 2回 小ホール 4回
	普及・育成事業	年間実施回数 ・各施設を対象に28回 ・施設外アウトリーチ等 9回
	諸室等活用事業	年間実施回数 12回
	賑わい創出事業（堺市 翁橋公園活用）	年間実施回数 2回
貸館事業	年間稼働率（※2） 主催（共催）公演利用分を含む	・大ホール 51%以上 ・小ホール 60%以上 ・大スタジオ 63%以上 ・その他諸室 65%以上
年間利用者数（※2）		33.1万人以上
利用者満足度		90%以上
消防訓練		研修計画に基づき、年2回（夏・冬）に消防訓練を実施する。

※1：参考として令和3年度の運営計画を掲載する。令和3年度の計画は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮した内容となっている。また、やむを得ない事情により運営計画を修正することがある。

※2：新型コロナウイルス感染症の影響がないと仮定した場合、年間稼働率目標について、大ホール、小ホール、大スタジオは80%以上、その他諸室は65%以上であり、また、年間利用者数目標については48万人以上である。

※３：主催（共催）公演の分類

鑑賞事業	施設特有の規模や機能（舞台の広さ、オーケストラピット、舞台吊物等）を効果的に活用し、市民が優れた芸術文化に触れることができる鑑賞機会を提供する事業
創造・発表事業	独自の芸術文化を創造・発信し、都市魅力を発信するため、施設特有の規模や機能を効果的に活用し、市民や文化芸術団体等と連携・協力して実施する事業
普及・育成事業	市民が身近に芸術文化に親しみ、興味を持つことができる機会を提供するとともに、子どもたちが幼少期から優れた舞台芸術に触れる機会とするために実施する、比較的安価な料金で文化芸術に親しむことができる事業や、ワークショップ型事業、施設外でのアウトリーチ事業等
諸室等活用事業	大・小ホールを除く諸室等において実施する、芸術文化に関係する多種多様な講座など市民文化芸術活動を促進する事業
賑わい創出事業	堺市翁橋公園を主な実施場所として、施設全体の活性化に寄与するとともに、公演等が行われていない時にも賑わいを創出することができるよう実施する、公演やイベントとタイアップした事業